

## タカチホヘビ

*Achalinus spinalis* Peters

トカゲ目  
SQUAMATA  
ヘビ科  
Colubridae

### カテゴリー

大分県  
環境庁 掲載なし

**選定理由** 大分県内での確認例は現在のところ3地域4例と極めて少ない。生息環境の悪化から個体数の減少が懸念される。

**県内分布** 佐伯市(城山), 庄内町(黒岳), 野津原町(七瀬川流域)

**分布域** 本州 四国 九州 屋久島 種子島  
中国大陸東部

**生息環境** 平地から山地の森林に生息し、夜行性で昼間は倒木や石の下に隠れている。夜間に行動し、ミミズなどを捕食。乾燥に弱い。

**現 状** 城山や黒岳の生息地は安定しているが、移動性が低く、乾燥に弱いことから、野津原町では、森林伐採の他、峡谷・溪谷、河岸改造などによる乾燥化の影響を受け、生息個体数が減少している。

## シロマダラ

*Dinodon orientalis* (Hilgendorf)

トカゲ目  
SQUAMATA  
ヘビ科  
Colubridae

### カテゴリー

大分県 IA  
環境庁 掲載なし

**選定理由** 確認例が少なく不明であるが、南方系の種で低山に生息することから、開発などによる森林の消失による影響を受けており、絶滅の危険性は極めて高い。

**県内分布** 大分市(西大分), 宇佐・中津市(今仁, 伊東田)

**分布域** 本州 四国 九州 奥尻島 伊豆大島 佐渡 志岐 薩摩硫黄島 屋久島

**生息環境** 低山地の森林の林縁部などに生息。夜間や早朝に行動し、トカゲ類や小型のヘビ類を捕食する。観察例が少なく詳しい生態は判っていない。

**現 状** 夜行性のため人目に付く機会が少ない種である。大分県内での確認例は現在のところ上記の2地域3例と極めて少ない。

**備 考** 日本固有種。

## アカウミガメ

*Caretta caretta* (Linnaeus)

カメ目  
TESTUDINATA  
ウミガメ科  
Cheloniidae

### カテゴリー

大分県 IB  
環境庁

**選定理由** 産卵上陸の疎外要因となっている。産卵上陸個体の減少傾向が顕著である。

**県内分布** (産卵)佐賀関町, 臼杵市, 津久見市, 上浦町, 鶴見町, 米水津村, 蒲江町

**分布域** (産卵)太平洋側は福島県と茨城県境付近以南, 日本海側は石川県の能登半島付近以南  
(生息)温帯・亜熱帯域の海洋

**生息環境** 温帯・亜熱帯域に分布の中心を持ち、海亀類の中では最も高緯度の温帯域に繁殖の場を広げている種である。水温の適温は25 前後。

**現 状** 県南部の自然海浜の人為利用がすすみ、人の出入り、沿岸部の自動販売機設置、夜間照明などのため上陸産卵が妨げられている。

**備 考** 水産庁：希少種。